

四日市西警察署協議会議事録

令和5年度第3回四日市西警察署協議会	
日時 場所	令和5年12月15日（金）午後2時～午後4時 四日市西警察署3階会議室
出席者	1 警察署協議会 5名 尾賀久夫委員、高木美紀子委員、千種久美委員、 樋口悦子委員、松岡篤委員 2 警察署 7名 署長、副署長、地域課長、刑事課長、交通課長、会計課長、 警備係長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 「安全安心コンサートin西警」の視察 2 前回の警察署協議会における意見・要望への対応 (1) 鵜川原小学校前の交差点について【交通課長】 ア 交差点の実態調査結果 点滅信号を無視する車両があるとの意見を受け、小学生の登下校時間帯に同所の実態調査を行った。 点滅信号を無視する車両は見受けられなかったが、速度が速い車両が散見されたほか、カーブのため視認性の悪さも確認できた。 イ 交差点における見守り活動について 交差点では、下校時間帯に子ども達を見守る人がいなかったため、鵜川原小学校に相談し、教職員に見守り活動をしていただいている。 当署としても菰野交番を中心に継続して見守り活動等を行う。 ウ 信号周期について 登下校時間帯以外はほとんど歩行者がいないため、点滅信号を継続する。 今後、必要があれば 通常周期への変更を検討する。	

(2) 竹永小学校区の交通安全対策について【交通課長】

竹永小学校区を「ゾーン30プラス」区域に設定し、12月7日にスムーズ横断歩道（路面を盛り上げた横断歩道）等の設置が完了した。

スムーズ横断歩道は県内で初めて設置されたことから、広報を実施して周知を図る。

また、今後、設置に伴う効果を検証していく。

(3) LED式信号機の灯火について【交通課長】

LED式信号機の灯火が判別しにくい場合があるとのことであるが、信号機の高さを変えることで対応したいと考えている。

(4) 奥郷交差点の交通対策について【交通課長】

現在、道路管理者に対し要望しているが、回答待ちである。

(5) 管内ボランティア団体について【副署長】

たくさんの方の協力をいただき、警察運営を行っている。

特殊詐欺に関する啓発活動などを行う「特殊詐欺撲滅員」や、模範運転の励行や交通安全運動の啓発活動などを行う「アクション38推進事業所」等がある。

3 管内治安情勢【警察署長】

(1) 刑法犯認知件数

「本年10月末現在の刑法犯認知件数は216件（前年同期比＋18件）であり、そのうち窃盗犯が7割を占めている。忍込みや出店荒しなどの侵入窃盗、自転車盗やオートバイ盗などの乗り物盗が増加傾向にある。」旨説明した。

(2) 刑法犯検挙状況

「10月に建造物侵入・窃盗罪で指定暴力団傘下組織の組員を逮捕し、暴力団の人的基盤に打撃を与え、資金獲得活動の封圧につながった。そのほか、11月に恐喝罪、覚醒剤取締法違反でそれぞれ男性を逮捕、12月には建造物侵入罪で少年を逮捕した。」旨説明した。

(3) 特殊詐欺認知件数

「本年10月末現在の特殊詐欺認知件数は3件で、被害額約129万円である。11月10日現在の県内の認知件数は239件で、被害額約6億5,080万円である。県内の特殊詐欺被害は過去10年で最悪を更新し、極めて深刻な状況である。手口ではサポート詐欺が大幅に増加し、電子マネーが騙し取られていることから、管内のコンビニエンスストアに対し、高齢者が高額の電子マネーを購入する際に声掛けを依頼するなど、水際対策を行っている。なお、今年度、2件の特殊詐欺を未然に防いでいただいたコンビニエンスストアもある。」旨説明した。

(4) 交通事故発生件数

「本年10月末現在の交通事故発生件数は1,497件で、その内訳は、人身事故54件（前年同期比－17件）、物損事故1,443件（前年同期比＋125件）であり、死者数は3名である。管内の交通人身事故の特徴を分析し、重大事故につながるおそれのある交通違反取締りを強化しているほか、四日市西高校の生徒と自転車利用時のヘルメット着用について検討会を行い、交通安全意識の向上に努めた。」旨説明した。

(5) 山岳事故発生件数

「本年10月末現在の山岳事故発生件数は15件で、遭難者は17名である。県境を跨ぐ遭難事故に迅速に対応できるよう、滋賀県東近江警察署と合同訓練を行った。」旨説明した。

4 質疑・応答等

(1) サポート詐欺への対応について

＜委員＞ サポート詐欺が増加しているとのことだが、パソコンに警告画面が表示された場合、どうすればよいのか

【副署長】 分からないことがあれば電話していただきたい。

サポート詐欺は、パソコンに警告画面を表示させて焦らせ、復旧名目に対価を要求するものである。

パソコンを再起動すれば警告画面が消える場合もあるので冷静に対応してほしい。

(2) 交通取締り要望の対応について

＜委員＞ 前回の協議会で、鵜川原交差点の交通取締りを要望したところ、すぐに対応していただき感謝申し上げます。

また、鵜川原小学校の先生にも登下校時の見守り活動をしていただいている。

(3) 不審者への対応について

＜委員＞ ナイフを持った不審者が公民館に侵入してきたニュースを見た。

私の職場は女性従業員が3人しかいないので心配になり、四日市西警察署に相談したところ、不審者への対応要領や避難訓練等について指導していただいた。

【副署長】 有事の際には110番通報をしてほしい。

防犯講話や各種訓練については、相談いただければ対応させていただきます。

(4) 盗難被害防止対策についてについて

＜委員＞ 職場のトイレの配管が盗まれる被害に遭ったが、管内

で同じような被害は発生しているのか。

また、作業場は施錠をしないことが多いが、作業場から端材等が盗まれる被害は発生しているのか。

【刑事課長】 管内では、倉庫から工具が盗まれる被害が発生しており、犯人を検挙するため、全力を挙げて捜査している。

【副署長】 県内では、銅線が盗まれる被害が発生している。

作業場を施錠するなど、防犯対策が重要である。

不審者を見かけた際は110番通報していただきたい。

(5) 運転免許証を落とした場合の対応について

＜委員＞ 知人が運転免許証を落としたため、運転免許証の再交付申請をしようとしたところ、時間外のため受付けてもらえなかったと聞いたが、飲酒検問等で運転免許証の提示を求められたときはどうすればよいのか。

【副署長】 免許証不携帯になるため、運転免許証の再交付手続きが終わるまで運転を控えてもらいたい。

(6) 大雪が降った際の対応について

＜委員＞ 大雪が降った際は、役場等と連携を密にして事故のないように対応してほしい。

【署長】 関係機関と連携して対応する。

(7) 警察の対応に関する感謝

＜委員＞ 四日市西警察署には、委員の意見要望に対して、迅速に対応していただき感謝している。

このような警察の姿を拝見し、住民も安心して暮らすことができる。

5 警察署長謝辞

6 閉会

備	考
---	---